

令和7年度「茨城地域共創留学生就職促進教育プログラム」取組概要

本学のビジョン(イバダイビジョン2030)のアクション1「社会・世界に開かれたキャンパスを構築し、多様な価値観の交差により新たな価値観が生み出される学びの場の提供」及びアクション8「ICTも存分に活用しながら海外の多様な研究者や学生との交流拠点としての機能強化を図り、教育研究の国際化の推進」に基づき、**地域企業等からの採用要望に応え、地域で活躍できる外国人人材を養成し、地域に重点においた就職促進**を目的とする。日本語教育、キャリア教育を基礎に、大学が主体となり教育目的を明確にしたインターンシップでの体験学習を通じて、大学で学ぶ「専門科目」及び日本での就職につながる「学びの深化」につなげ、高度人材及び在留資格(特定活動46号など)に応じた、広範囲な活躍を促進する。

茨城大学(留学生就職促進教育プログラム)

就職ガイダンス等の実施



○留学生向けに特化した就職ガイダンスの実施

- ・留学生のためのインターンシップガイダンス
- ・留学生のための「日本の就職」講座
- ・理系留学生が最初に知っておくべき！日本の就職について
- ・理系留学生向け就職ガイダンス

就職ガイダンス実施実績 計4件(参加者 計34人)

(令和8年度予定)

留学生のためのインターンシップガイダンスや留学生のための「日本の就職」講座、留学生のための「企業説明会」の実施など

認定プログラムに参画する民間団体等との取組実績



(令和8年度予定)

茨城県経営者協会主催の「共同研究 joint 結」打合せやコンソーシアムの委員として施策の検討と実施、合同企業説明会(10月、3月)開催など

留学生
(インターンシップ/就職)



地域で活躍できる外国人人材の養成

参画企業等



一般社団法人
茨城県経営者協会

会員企業1357社



茨城大学 地域未来共創学環

コーポ実習協力団体 55団体

連携
(採用ニーズ)

開講授業科目

①日本語科目:「ビジネス日本語A・B」「ビジネスコミュニケーション」
日本社会で仲間と協働し、自身の可能性を最大限発揮するための日本語を学ぶ。



②キャリア教育:「ライフデザイン」「日本での就職」

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身につける。

③インターンシップ:「インターンシップⅡ」

就業体験を通じて日本で働くことを学び、自分の将来への展望を考える基礎を身に付ける。

(令和8年度予定)

上記科目の他、「インターンシップ実習Ⅰ」(令和7年度履修者なし)も開講予定

- ・プログラム履修者数
29人(2年生:10人、3年生:17人、4年生:2人)
- ・プログラム修了者数
1人
- ・プログラム履修者の国内就職者数
2人

令和7年度「茨城地域共創留学生就職促進教育プログラム」

取組状況報告

「茨城地域共創留学生就職促進教育プログラム」の概要

本学のビジョン(イバダイビジョン 2030)のアクション 1「社会・世界に開かれたキャンパスを構築し、多様な価値観の交差により新たな価値観が生み出される学びの場の提供」及びアクション 8「ICT も存分に活用しながら海外の多様な研究者や学生との交流拠点としての機能強化を図り、教育研究の国際化の推進」に基づき、地域企業等からの採用要望に応え、地域で活躍できる外国人人材を養成し、地域に重点においた就職促進を目的とする。

日本語教育、キャリア教育を基礎に、大学が主体となり教育目的を明確にしたインターンシップでの体験学習を通じて、大学で学ぶ「専門科目」及び日本での就職につながる「学びの深化」につなげ、高度人材及び在留資格(特定活動 46 号など)に応じた、広範囲な活躍を促進する。

認定プログラムに参画する民間団体等との取り組み

【令和7年度実績】

1. 茨城県経営者協会

・茨城県経営者協会及び会員企業との「共同研究 Joint 結」の実施

「“新卒者”採用力強化研究会・ゼミナール」(令和7年9月から令和8年1月まで全5回実施、13社参加)。
内容に「外国人留学生の採用」を含む。

2. 茨城県外国人材支援センター

・外国人留学生向けに特化した就職ガイダンスの共同実施

本学キャリアセンター主催の外国人留学生向け就職ガイダンスにおいて、県内企業でのインターンシップや、日本での就職活動について説明を行った。

・外国人留学生に対する企業紹介

本学キャリアセンターとの連携により、茨城県内での就職を希望する外国人留学生に対し企業紹介を行った。

3. 茨城県

・茨城県留学生就職促進コンソーシアムへの参画

令和7年6月24日開催の幹事会において、本学外国人留学生を対象に実施した「卒業・修了後進路希望アンケート」結果報告を行った。

<参画団体>

行政:茨城県、厚生労働省茨城労働局

経済団体等：茨城県経営者協会、茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体中央
会、茨城県中小企業家同友会、いばらき中小企業グローバル推進機構

関係団体：茨城県国際交流協会

大学：筑波大学、茨城大学

外国人留学生向けに特化した就職ガイダンスの実施

(水戸キャンパス)

1. 外国人留学生のためのインターンシップガイダンス

令和7年5月26日実施(オンライン)。参加者11人。

2. 外国人留学生のための「日本の就職」講座

令和7年7月9日実施(オンライン)。参加者3人。

(日立キャンパス)

1. 理系留学生が最初に知っておくべき！日本の就職活動について

令和7年5月15日実施(オンライン)。参加者16人。

2. 理系留学生向け就職ガイダンス

令和7年10月21日実施(対面)。参加者4人。

【令和8年度予定】

1. 茨城県経営者協会：共同研究の打ち合わせ

・茨城県経営者協会及び会員企業との「共同研究 Joint 結」打ち合わせ

(内容に「外国人留学生の採用」を含むことを打ち合わせ)

2. 茨城県外国人材支援センター：インターンシップ説明、就職ガイダンスの共同実施

・「外国人留学生のためのインターンシップガイダンス」実施(6/17 実施予定)

- ・「留学生のための「日本の就職」講座」実施(7/8 実施予定)
- ・「留学生のための「企業説明会」」実施(未定)

3. 茨城県

- ・茨城県留学生就職促進コンソーシアム:委員として施策の検討と実施
留学生のためのバス企業見学会、インターンシップ、日本語教育など

その他

- 1)茨城大学主催「合同企業研究会」(10月開催予定)120社予定
- 2)茨城大学主催「合同企業説明会」(3月開催予定)60社予定
採用のための「求人票」に外国人留学生採用の見込みを全企業に打診

プログラム履修者等について(令和8年5月1日現在)

・プログラムの履修者数

29人(2年生:10人、3年生:17人、4年生:2人)

・プログラム修了者数

1人

※修了要件:①日本語教育(2単位)、②キャリア教育(2単位)、③インターンシップ(2単位)の計6単位の修得

・プログラム履修者の国内就職者数

2人

・開講された授業科目

① 日本語科目:「ビジネス日本語 A・B」 [ビジネスコミュニケーション]

<科目概要・目的>

日本社会で仲間と協働し、自身の可能性を最大限発揮するための日本語を学ぶ

<到達目標>

- ・ビジネス場面での適切な語彙・表現を用いてコミュニケーションできるようになる
- ・ビジネス場面において、適切な待遇表現が使えるようになる
- ・ビジネス場面において仲間と協働して課題に対応するための日本語が使えるようになる

② キャリア教育科目:「ライフデザイン(全学必修科目)」、「日本での就職」

<科目概要・目的>

グローバル化の進展で激変する国際・地域社会に即応して未来を切り拓くため、大学時代に体得しておくべき最低限の社会の常識、知識、マナー、多様な文化や価値観などを学び、倫理観や総合的判断力を身につける。

<到達目標>

- ・社会に出て活躍できる能力を身に付けることができること。
- ・働く意義を理解し、自らの将来に思いをめぐらし、今後の主体的な生き方を設計できる能力の基礎をつくる。
- ・大学での学びを活かし、キャリアを考えることができること。

③ インターンシップ科目:、「インターンシップ実習Ⅱ(留学生クラス)」

<科目概要・目的>

就業体験を通じて日本で働くことを学び、自分の将来への展望を考える基礎を身に付ける

<到達目標>

- ・日本で働くことを理解し自分の将来への展望を考える基礎を身に付けること。
- ・インターンシップ(就業体験)を通じて職業意識を持つこと。
- ・何をやりたいのか考え、調べ、手続きし、報告できる力を付けること。

※インターンシップ科目:「インターンシップ実習Ⅰ(留学生クラス)」は履修者がいなかったため未開講。

就職した外国人留学生に対するフォローアップ体制等について

- ・卒業前の外国人留学生(内定者及び就職活動継続中の者)を対象とした就職ガイダンスの開催を計画している。
- ・本プログラム修了者が卒業する前に、先行して、内定者に「卒業生登録」してもらい、キャリアセンターのキャリアコンサルタントとの「オンライン相談」の試行を行う準備を進めている(卒業後のフォローアップのために、オンラインを試行する)。また、未就職のまま卒業する外国人留学生に対しても、前述の「卒業生登録」によるフォローアップ体制を利用したオンライン相談を試行する予定。
- ・キャリア教育科目の「授業協力者」として、参画企業等に就職した留学生(卒業生)を招くことには至っていないが、授業協力者として本プログラムに参画している茨城県外国人材支援センターの専門家を招いて講話をいただいた。

プログラム内容に係る情報発信の取組について

本学ホームページでの案内をはじめ、次の情報発信を行う。なお、ホームページには、プログラム概要(修了要件、履修モデル等)とあわせ、授業の概略や、関連するガイダンス・セミナー等についても掲載する予定である。

- ・ガイダンスや関連する授業等にて定期的にアナウンスするとともに、キャリア相談に訪れる学生には積極的な受講推奨を行う。
- ・「茨城県留学生就職促進コンソーシアム」の参画団体と連携し、地域企業への情報発信及び具体的な「留学生の採用活動」を進めている。